

なにわエコ会議 環境出前講座一覧表

No	団体名	名 称	テーマ	主な内容	対象
1	なにわエコ会議 環境教育・啓発部会	カードゲームで 「食品ロス」を考えよう!	②資源循環 ④地球温暖化 ⑤都市環境	「食べ残しNOゲーム」を通じて地球温暖化や食品ロスについてわかりやすく、学びます。講義を受けた上でカードゲームを実施し、食品ロスの原因について考え、その後自分は何ができるか考えます。ゲームは5人～10人のグループで実施します。	小3～小6 中1～中3
2	なにわエコ会議 エコライフ部会	大変だ! シロクマくんが困ってる ～地球温暖化ってなんだろう?～	④地球温暖化 ⑤都市環境	地球は暑くなっている!そのせいで北極圏の氷が少なくなり、シロクマくんが困っています。地球温暖化のしくみや現状、私たちの生活にどんな影響があるのかをみんなで考えましょう。	小3～小6 中1～中3
3		「てきおう」が暮らしを救う! ～地球温暖化の適応を知ろう～	④地球温暖化 ⑤都市環境	年々暑くなっている、大型台風や豪雨のような極端気象も増えている、そんな大阪で、わたしたちはどのように暮らし、どんな備えをすればいいのでしょうか?暮らしの知恵で温暖化に「適応」する方法を指南します。	
4		おやさいクイズと 食品ロスのおはなし	②資源循環 ⑤都市環境	毎日食べる野菜は、どんな部分を食べているかご存知ですか?葉っぱ?根っこ?茎?おやさいクイズをきっかけに、野菜の食べ方や保存方法をよく知り、日々の暮らしの食品ロスを減らしましょう。	
5		わたしたちの 生活と生物多様性	①自然・生物多様性 ④地球温暖化 ⑤都市環境	わたしたちの暮らしは快適さと便利さを追求してきました。それは生物多様性を損ね続けていることにもなります。生物多様性の保全と毎日の暮らしを守ること、両方の視点、バランス感覚が大切です。	
6		地球温暖化実験教室	④地球温暖化	手回し発電で電気を作る仕組みを知り、二酸化炭素による温暖化の影響を学びます。	
7		子ども環境白書を読もう	①自然・生物多様性 ②資源循環 ④地球温暖化 ⑤都市環境	環境白書を漫画で分かりやすく解説し、楽しく環境問題を学びます。	
8		ごみと暮らし	②資源循環 ③エネルギー ④地球温暖化 ⑤都市環境 ⑥その他	生活の変化に伴う都市ごみの変化と処理の現状、ごみ処理の未来像などについて説明します。	
9		グリーンコンシューマー になろう	②資源循環	エコマークや省エネマークを理解して、環境に配慮した製品を優先して購入するライフスタイルを提案します。	
10		身近な環境問題を考えよう	④地球温暖化 ⑤都市環境	これから環境問題に取り組む方への入門編です。生活環境から地球環境までを簡単に説明します。	
11	NPO大阪環境 カウンセラー協会	エコマークって何?	②資源循環 ⑤都市環境	“地球環境にやさしい”eマークをご存知ですか?どのようなものがあるって、どのように活用されているかをお話します。	小3～小6 中1～中3
12		あなたの街の環境調査	⑤都市環境	住民参加により酸性雨、NO2、ヒートアイランド等の調査を実施。	
13		コンポストに取り組もう	②資源循環	誰でもできる生ごみの肥料づくり。実際に取り組むでの苦労話などをお話します。	
14		地球温暖化と省エネルギー	③エネルギー ④地球温暖化	地球温暖化の仕組みと省エネ対策について企業向け、自治体、市民向け、学校児童向けに分かりやすく解説します。	
15		地球環境問題と私達に できること	①自然・生物多様性 ④地球温暖化	地球温暖化、酸性雨、オゾン層の破壊、砂漠化、生物種の減少などの越境環境問題等私達にできることを学びます。	
16		家庭の省エネルギー	③エネルギー	省エネ実践編。電気、ガス、水道、車などの省エネ対策をすればどのくらい二酸化炭素を減らせるか?	
17		エコクッキングの勧め	②資源循環 ③エネルギー	環境にやさしい料理方法を学びます。	
18		台所発 環境保全対策	③エネルギー ⑤都市環境	環境問題に少しでも関心のある人は、何かしら取り組みをしています。日々の皆さんのがんばりを話しましょう。	
19		循環型社会と私たちの役割	②資源循環	循環型社会形成促進基本法の内容をもとに考え方から個々の役割までを説明します。	
20		食と環境	④地球温暖化	異常気象、水不足、化学物質による汚染、人口増加など迫る食料危機を環境問題から考えます。	
21		自然環境保全について	①自然・生物多様性	身近な自然観察会、樹木・草本・きのこ等を観察する事を通して人間と自然環境との関わり方や、生命の大切さを学習します。	
22	NPOシニア 自然大学	自然教室 インター・リレーション科 自然と文化研究科	①自然・生物多様性	自然の観察や不思議さの発見について学習します。	小3～小6
23		植物教室 植物研究科	①自然・生物多様性	植物の仕組みや生きている姿について学習します。	
24		野鳥教室 野鳥研究科	①自然・生物多様性	野鳥の生態や観察の仕方について学習します。	

No	団体名	名 称	テーマ	主な内容	対象
25	NPOシニア 自然大学	昆虫教室 昆虫研究科	②資源循環	昆虫の姿や不思議な行動などについて学習します。	小3～小6
26		メダカ教室 水生生物研究科	①自然・生物多様性	メダカやその他の水中の生物について学習します。	
27		地球環境教室 環境研究科	④地球温暖化	環境問題について分かりやすく学習します。	
28		自然工作教室 ATC・自然工房 自然観察工作研究科	①自然・生物多様性	自然の素材やリサイクル品。	
29		森林体験教室 森林文化研究科	①自然・生物多様性	木登り・薪割り・間伐など森の実体験をします。	
30		絵本教室 絵本村	④地球温暖化 ⑤都市環境	環境科学絵本や図鑑を使って楽しく学習します。	
31		環境紙芝居 各科・サークル	④地球温暖化 ⑤都市環境	環境をテーマとした人形劇や紙芝居を楽しみます。	
32		山野草料理教室 各科・サークル	①自然・生物多様性	野外や室内で山野草の観察料理・試食を楽しみます。	
33		科学実験室 科学クラブ	⑥その他	自然の不思議さを科学実験を通して楽しく学習します。	
34		総合自然環境行事 環境研究科	⑥その他	野外で上記の内容を組み合わせて、ゲームなども加えて多人数を対象に行います。	
35		地域活動グループ 京とおうみ 自然文化クラブ	①自然・生物多様性 ⑥その他	京都・滋賀での自然観察会や歴史・文化を探访します。	
36		奈良公園自然教室 ならなぎ	①自然・生物多様性	奈良公園の奥深い自然を遊びながら体感します。	
37	大阪ガス	くらし見直し隊	③エネルギー ④地球温暖化	エネルギーと地球環境問題の概要を学び、毎日のくらしを見直すことにより二酸化炭素(CO2)排出量の削減についてゲーム形式で楽しく学びます。	小3～小6 中1～中3
38		地球環境問題と エネルギーセミナー (+オプション「冷熱実験」)	③エネルギー ④地球温暖化	地球環境問題の概要やエネルギー使用と環境との関わりなどについてお話しするセミナーです。プラスオプションで「冷熱実験」を加えることもできます。	
39	関西電力	電気エネルギーと 環境問題	④地球温暖化 ⑤都市環境	家庭に電気が届くまでの道のりや発電のしくみ、環境問題について説明し、手回し発電機を使って電気を作る実験を行います。	小3～小6 中1～中3
40	ごみゼロネット 大阪	廃油からせっけんづくり	②資源循環	廃食油から「エコせっけんづくり」を実体験。星やハート形のせっけん、竹炭や茶葉、米ぬか入りもつくれるよ。とってもよく落ちて環境にもやさしいよ!	小4～小6 中1～中3
41		アロマキャンドルづくり	②資源循環	地球温暖化と身近なごみ問題を結びつけ、私たちが今何をしなければいけないのか、また何ができるのかを具体的に考え、行動につなげます。	
42		地球温暖化と 身近なごみ問題	②資源循環 ④地球温暖化	地球温暖化と身近なごみ問題を結びつけ、私たちが今何をしなければいけないのか、また何ができるのかを具体的に考え、行動につなげます。	
43		“ツバルの今”から 「地球温暖化」を考える	④地球温暖化	南太平洋の島国“ツバル”は地球温暖化により水没の危機に瀕しています。現地での豊富な写真や実験をもとに地球温暖化について考えます。	
44		ごみゼロQ&A	②資源循環	3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関してのさまざまなQ&Aについて、楽しく体験的に学習します。	

テーマは、①自然・生物多様性 ②資源循環 ③エネルギー ④地球温暖化 ⑤都市環境 ⑥その他

注 意 1) 材料費、講師派遣料などの費用が必要となる場合があります。
2) 出前講座の内容は、学年、カリキュラム、指導内容にあわせて実施できます。

●お問合せ・申込先
なにわエコ会議事務局 電話 06-6614-2219 Eメール info@naniwaekokaigi.org

※なにわエコ会議とは
市民、環境NGO/NPO、事業者、学識経験者、行政が一体となって、地球温暖化の緩和と適応をはじめ、環境問題の解決に向けたさまざまな活動を推進し、人と環境が調和する「環境先進都市おおさか」の実現を図るとともに、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に寄与することを目的とし、エコライフの実践行動の支援、啓発活動や出前講座など環境教育支援、企業の環境への取組み支援、生物多様性保全の推進などの活動に取り組んでいます。

小学校向け出前授業（体験学習）

環境事業センターの職員を派遣し、興味を持って「ごみ減量・リサイクル」について考えることを目的とした「小学校向け出前授業（体験学習）」を実施しています。申し込みについては、下記センターまで。

担 当	お住まいの区	所 在 地	電話番号	FAX番号
北部環境事業センター	北区・都島区	北区同心2-8-14（Osaka Metro扇町、JR天満）	6351-4000	6351-4049
東北環境事業センター	淀川区・東淀川区	東淀川区上新庄1-2-20（シティバス東淀川郵便局前）	6323-3511	6370-3951
城北環境事業センター	旭区・城東区・鶴見区	鶴見区焼野2-11-1（Osaka Metro鶴見緑地）	6913-3960	6913-3674
西北環境事業センター	福島区・此花区・西淀川区	西淀川区大和田2-5-66（阪神福）	6477-1621	6477-4602
中部環境事業センター	天王寺区・東住吉区	東住吉区杭全1-6-28（JR東部市場前）	6714-6411	6714-7787
中部環境事業センター出張所	中央区・浪速区	浪速区塩草2-1-1（Osaka Metro大国町・JR芦原橋）	6567-0750	6567-0721
西部環境事業センター	西区・港区・大正区	大正区小林西1-20-29（シティバス小林）	6552-0901	6552-1130
東部環境事業センター	東成区・生野区	生野区巽中1-1-4（Osaka Metro北巽）	6751-5311	6753-3041
西南環境事業センター	住之江区・住吉区	住之江区泉1-1-111（Osaka Metro住之江公園）	6685-1271	6685-1282
南部環境事業センター	阿倍野区・西成区	西成区南津守5-5-26（Osaka Metro北加賀屋）	6661-5450	6653-7849
東南環境事業センター	平野区	平野区瓜破南1-3-40（シティバス瓜破南）	6700-1750	6706-2007

焼却工場見学

ごみの処理施設と日常生活の結びつきを理解してもらうため、焼却工場において、小学生や市民の方などの見学を積極的に受け入れています。

担 当	所 在 地	電話番号	FAX番号
鶴 見 工 場	鶴見区焼野2-11-5（Osaka Metro鶴見緑地）	6912-4700	6913-5297
西 淀 工 場	西淀川区大和田2-5-68（阪神福）	6472-3000	6477-4604
八 尾 工 場	八尾市上尾町7-1（近鉄河内山本）	072-923-4226	072-997-9481
舞 洲 工 場	此花区北港白津1-2-48 （シティバス此花大橋西詰・舞洲アクティブバス環境施設組合前）	6463-4153	6463-7101
平 野 工 場	平野区瓜破南1-3-14（シティバス瓜破南）	6707-3753	6799-0169
東 淀 工 場	東淀川区南江口3-16-6（Osaka Metro井高野）	6327-4541	6327-4555

おおさか環境科
教材編集委員会

【監修】

長谷川 和 弘 大阪教育大学連合教職大学院特任教授
元大阪市小学校教育研究会会長
花 田 真理子 大阪産業大学大学院人間環境学研究科教授
増 田 喬 史 なにわエコ会議事務局長

【委員】

村 上 昌 志 大阪市小学校教育研究会社会部代表（天下茶屋小学校長）
八 木 宣 行 大阪市小学校教育研究会理科部代表（矢田東小学校長）
池 田 知 之 大阪市小学校教育研究会生活・総合部代表（吉野小学校長）
鈴 木 慶 彦 大阪市中学校教育研究会社会部代表（野田中学校長）
渡 邊 哲 朗 大阪市中学校教育研究会理科部代表（茨田中学校長）
榊 元 慶 子 大阪市立環境科学研究センター研究員

教材編集部会
（小学校・中学年）

小学校教育研究会社会部

代表 村 上 昌 志 天下茶屋小学校長
上 田 員 久 新今宮小学校教諭
米 田 勝 将 古市小学校教諭
武 藤 亜由美 喜連西小学校教諭

教育委員会事務局

指導部 初等・中学校教育担当
教育センター 教育振興担当

小学校教育研究会理科部

代表 八 木 宣 行 矢田東小学校長
稲 井 雅 大 大江小学校教諭
土 井 智 史 東田辺小学校教諭

環境局

総務部 総務課
環境施策部 環境施策課
事業部 家庭ごみ減量課
環境管理部 環境管理課

小学校教育研究会生活・総合部

代表 池 田 知 之 吉野小学校長
米 澤 皓 介 堀川小学校教諭

発 行

『ごみと社会』 1978年9月 初版発行
2008年3月 28版発行
『へらそうごみ 守ろう環境』 2009年4月 初版発行
2011年3月 3版発行
『おおさか環境科』 2012年2月 初版発行
2021年3月 10版発行

デザイン

ワコー・シー・アンド・ピー株式会社

印 刷

有限会社ウェイク

写真、資料提供

秋田耕佑、河合典彦、大阪市立環境科学研究センター、大阪市立自然史博物館、
気象庁、近鉄不動産株式会社、経済産業省、（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所、
中谷憲一、花と緑と自然の情報センター、平野友昭、榊元慶子

発行者 大阪市環境局総務部企画課
〒545-8550 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-1 あべのルシアス13階
TEL06-6630-3213 FAX06-6630-3580
本冊子は、2020年10月までの情報をもとに作成しています。ご不明な点は発行者まで

※本書に掲載されている、写真・イラスト及び記事は、著作権の対象となっています。原則、著作権は断りがない場合すべて大阪市に帰属しており、一部の画像等の著作権は、原著作者が所有していますので、無断での使用や転載を禁じます。私的使用のための複製や、引用など著作権法上認められた場合を除き、本書を複製・転載する際は、必ず事前に上記発行者までご相談ください。